

# 令和6年度 第1回理事会議事録

## 1. 開催日時及び場所

(1)開催日時 令和6年6月3日(月) 15時00分～16時19分

(2)開催方法 オンラインZoom及び対面によるハイブリッド開催

### ①オンラインzoom

<https://us06web.zoom.us/j/84205639250?pwd=DiTtxBXDZb1W1FZlfz1BbZ8q0MU79v.1>

ミーティングID: 842 0563 9250

パスコード: 511816(今回1度きりのパスワードです)

### ②会議室(対面) 東京都千代田区神田錦町3-21

ちよだプラットフォームスクウェア 地下1階 プレゼンテーションルーム

## 2. 理事数及び出欠理事数

(1)理事数 9人

(2)出席理事数 7人

(3)欠席理事数 2人

## 3. 出欠理事の氏名

出席者:

Zoomより:山崎直子、麻生茂、虎野吉彦、高田正隆

会議室より:遠藤守、室山哲也、上垣内茂樹

欠席者:中沢孝、藤島豊久

## 4. 出席監事の氏名

出席者:

会議室より:棚橋秀行、富田力夫

## 5. 事務局の氏名

会議室より:稲田伊彦、小定弘和、安田みお(議事録作成)

## 6. 審議事項

第1号議案 令和5年度事業報告書(案)及び収支決算書(案)について

## 7. 報告事項

(1)令和4年度収支相償プラスの余剰金取扱いについて

(2)評議員、理事、監事の選任(案)について

(3)団員数の拡大に向けた団員 OB/OG の名称の提案とそれに伴う新たな団員獲得へ

(4)団員推移について

## 8. 議事の経過及びその結果

事務局小定がzoomホストとして、web会議システムにアクセスする出席理事4名を受入れ、一人ひとりに、音声と画像が即時に他の出席者に伝わり、相互に十分な議論を行うことができる環境であることを確認した。

### (1) 理事会開会宣言

定款第33条に基づき、山崎理事長が議長となり理事会を宣し、本理事会の議事進行については遠藤専務理事があたり審議に入った。

(2) 出席者と定足数の報告

遠藤専務理事より、定款第34条に規定する定足数を満たしており、本理事会が成立している旨を報告した。

続いて、審議に入る前に事務局 安田より、本日理事会資料確認を行った。

(3) 令和5年度第3回理事会議事録確認

遠藤専務理事より、令和5年度第3回理事会議事録について確認したところ、特に意見等なく承認された。

(4) 審議事項

【第1号議案】 令和5年度事業報告書(案)及び収支決算書(案)について

事務局小定より、資料No.1 令和5年度事業報告書(案)について説明を行った。

事務局安田より、事業報告書 P1(1)種子島スペースキャンプは、種子島の活動が中止になったことから、参加者のフォローアップとして、上垣内理事を講師に「種子島宇宙センターを学ぶオンライン講座」を実施したことを補足し、事業報告書に追加修正する旨、説明を行った。

続いて、事務局安田より、資料No.1 令和5年度収支決算書(案)について、計算書類と併せて資料No.2 令和4年度収支相償プラスの余剰金取扱いについて説明を行い、令和5年度も収支相償がプラスの見込みであることから、余剰金計画理由を「令和6年度に解消する計画」とすることを、本理事会で承認いただきたい旨、説明を行った。その後、収支決算書(案)の附属明細書、財産目録、財務諸表に対する注記について説明を行った。

棚橋監事より、令和5年度監査報告書に基づき、監査結果を報告した。

遠藤専務理事より、第1号議案について意見を求めたところ、次の意見及び質疑応答があった。

麻生理事より、次の2点について指摘があった。

事業報告書(案)P1 冒頭説明文の教材3種類を製作の「製作」は「制作」に修正。

P1 種子島スペースキャンプの日程は3泊4日ではないか？

事務局安田より、1つ目の漢字のご指摘は修正する。二つ目の実施日7月30日からでなく7月29日からになり、4泊5日(予定)が正しいため、日にちを29日に修正する旨、説明を行った。

遠藤専務理事より、令和5年度の余剰金取扱いについては、事務局からの提案にあった「令和6年度に解消する計画」とすることでお願いしたい旨、発言があり、他理事より特に意見がなく余剰金は令和6年度中に使うことで了承された。

山崎理事長より、冊子「宇宙のとびら」の付録教材について、令和5年度は助成金から制作できたということであるが、今まではどういう形で制作されてきたのか、4回制作の資金もどのくらいか、大体の目安を教えて欲しい旨、発言があった。

遠藤専務理事より、質問の趣旨としては、教材制作に充当できる資金(助成金)がない時は、普通予算の範囲内で工夫をしながら教材制作しているという理解でよいか、の確認があり、事務局小定より、そうである旨、説明を行った。

山崎理事長より、予算や規模感を把握した。また、このような助成金があることで今回充実した付録教材ができたということが分かった旨、発言があった。

遠藤専務理事より、第1号議案について諮ったところ、全員一致で了承された。

## (5) 報告事項

### 評議員、理事、監事の選任(案)について

事務局 安田より、資料No.3に基づき、令和6年度定時評議員会(2024年6月24日)をもって評議員、理事、監事の任期満了に伴い、次回定時評議員会で各候補者の選任がある旨、報告を行った。

### 団員数の拡大に向けた団員OB/OGの名称の提案とそれに伴う新たな団員獲得へ

麻生理事より、資料No.4に基づき、「団員OB/OGに入会を促すための特典」及び「団員OB/OGの名称」について説明があり、理事、監事に意見を求めた。

遠藤専務理事より、資料No.4について、意見を求めたところ、次の意見及び質疑応答があった。

室山理事より、以前、財団名称の変更について話があったが、それとの関係性について教えて欲しい。

遠藤専務理事より、財団名称の変更については、まだ議論中であるが、基本的に「YAC:ヤック」という呼称は残す方向である旨、説明があった。

室山理事より、聞きなれない呼び名であるが、時代を先取りする名称であるのであればそれも良いかと思うが、検討が必要。いいかどうかはわからないが、思い付きでいえば、例えば、NHK+(プラス)みたいにYAC+とか、YACを取り巻いている惑星をイメージする「YACプラネッツ」「YACプラネッツ&スターズ」「YACサポーターズ」などなどもある。今後いろんなアイデアを出して検討してもよいかと思う。

遠藤専務理事より、提案の呼び名は英語では同窓会という意味合いもあり、日本ではまだ馴染みが薄いと思うが、YAC卒業生、YACをサポートするお兄さん、お姉さんという意味でカタカナ英語がみんなから理解しやすいことを考えると「YACシニア」も検討の一つに入れてもらいたい旨、意見があった。

棚橋監事より、参考に添付された新聞記事は、企業を退職した人の呼び方として使われていることもあり、これからYACを支える団員の名称を考えようとする中で、説明資料の「本来、男性名称の複数形です」というところに抵抗を感じる旨、意見があった。

上垣内理事より、単純にYAC OB/OGが分かり易く参考にして欲しい旨、意見があった。

麻生理事より、様々意見をもらい、男性も女性も広く受け入れられる名称を再度活動委員会で検討する旨、説明を行った。

遠藤専務理事より、名称以外のところは方向性としては意見が一致しているので、名称については引き続き検討していくことをご了承いただきたい旨、意見を述べた。

### 団員数推移表について

事務局小定より、資料No.5について、説明を行った。グラフの2021年はコロナ感染症の影響で団員数が急激に減っている。これまでも2020年まで毎年100名ずつ減ってきていたが、2022年より増加傾向にあり、良い兆候が続いている。また、学年別リストでは、小学生が約50%を占めており、全国で約1,000人の団員がいるという結果が読み取れる。また、家族団員制度があり、家族で何人でも会費は一律5,000円の制度の影響もあり、分団活動には参加はしないけれど中学生、高校生、大学生(大学生以上は大人も含む)になっても団員として続けてくれているという傾向にある旨、説明を行った。

上垣内理事より、大人でも続けている人は、冊子や情報が好きだから欲しいという理由だと思う。今までメルマガはしていないのか？今は宇宙のニュースが多くあり、色々なところに入っているとこちらから情報も入ってくるが、YACに入るとまとまった情報が手に入るということで入団に繋がるのではないかと思う旨、意見があった。

遠藤専務理事より、YACのSNS活用はされているのか？質問があった。

事務局小定より、X(旧Twitter)、Facebookアカウントはあるが、ほとんど更新できていない旨、説明を行った。

(6)その他

遠藤専務理事より、6月24日の定時評議員会で選任された後、理事の中から理事長と専務理事の互選を行う必要がある旨説明を行い、次回理事会の日程を出席理事、監事により確認した。

確認の結果、次回理事会は、7月1日(月)15時から対面とオンラインで実施することとした。

富田監事より、任期満了で退任する旨、挨拶があった。

遠藤理事より、以上をもって全議案審議を終えたことを述べ、山崎理事長の閉会の挨拶があり、令和6年度第1理事会は16時19分に閉会した。

この議事録が正確であることを証するため、議長並びに出席した監事は記名押印する。

以上

令和 6年 6月 3日

(議長)

理 事 長                      山 崎   直 子                      (押印済)

監   事                      棚 橋   秀 行                      (押印済)

監   事                      富 田   力 夫                      (押印済)